
カエル！ジャパン通信 Vol.203 令和5年2月7日

発行：内閣府 仕事と生活の調和推進室

<<<今号の目次>>>

1. 取組紹介 生き活きと仕事に取り組む仕組みづくりで働く環境を適正に
株式会社システムリサーチ

2. 最新情報

《地方公共団体等の動き》 11件

■□■ 1. 取組紹介 ■□■

生き活きと仕事に取り組む仕組みづくりで働く環境を適正に

会社名 株式会社システムリサーチ

事業内容 ソフトウェア開発業務

本社所在地 愛知県名古屋市

社員数 1,293名（男性 895名、女性 398名）令和4年9月末時点

表彰歴 大阪市女性活躍リーディングカンパニー 市長表彰「特別賞」受賞（平成31年3月）

新宿区ワーク・ライフ・バランス推進企業「ワーク・ライフ・バランスアイディア賞」受賞（令和4年2月）

長時間労働の抑制ほか、様々な観点から働き方改革を行う株式会社システムリサーチの取組について、どのように進められたのか、その方法について同社のサステナビリティ推進委員会にお話を伺いました。

◆課題を具体的に把握し意識改革をスタート

当社のワーク・ライフ・バランス推進は、代表取締役社長 平山（当時取締役）の「更なる成長に向けて女性活躍推進がしたい」という想いを受けて始めたのがきっかけです。

平成28年に「グッドジョブチャレンジキャンペーン」という活動を開始し、ノー残業デーの実施強化や有給休暇の取得率向上を図るなど、スローガンとしてワーク・ライフ・バランスに注力していましたが、残念ながらそこまでの結果が出ていませんでした。そこで社内アンケートを実施し、具体的な課題の把握を試みた結果、社内制度・取組の周知不足や無意識のジェンダーギャップがあることが判明しました。こうした課題を解決するため、ダイバーシティ推進委員会（現在は、サステナビリティ推進委員会に改称）を設置し、働きやすい環境の整備や意識醸成を開始しました。

◆長時間労働の抑制

ワーク・ライフ・バランスを推進する上で最重要課題の一つである長時間労働の一番の要因はプロジェクトを阻害するリスクの認識不足や管理不足による進捗遅延と品質低下と捉えています。弊社では、PRM

(プロジェクト・リスク・マネジメントの略)を導入し、プロジェクト担当者・担当部門・本社部門による工程管理・評価を行っています。プロジェクト計画段階と、その後のプロジェクト進行段階でのリスク・マネジメントの強化策(やるべきこととそのポイント)を作成し、担当部門と本社部門が一体となり、リスク把握と適切な対処に努めています。元々は担当部門である経営企画部が行っていましたが、社内横断のワーキンググループを立上げ、令和元年より全社共通の取組に移行しました。最初は意見の調整に苦労することもありましたが、結果的に合意形成もとれ全社の仕組みとして運用することができています。その上、この取組では工程を見える化し、各段階でチェックするため、トラブルプロジェクトの抑止効果も期待できます。

現在、進捗状況は経営会議で情報共有し、他者からの気づき・助言をもらえる機会も設けています。

◆誰もが働きやすい環境をつくる

【働きやすい環境整備への取組】

法定以上の育児短時間勤務制度(小学校6年生まで対象)や1時間単位での年次有給取得制度の導入、また各種帳票のペーパーレス化によりテレワークを推進するなど、子育て中の社員が個々の状況に合わせた働き方を選択できるようにしています。

【意識醸成への取組】

入社4年目以降の女性社員を対象に「キャリアデザイン研修」を実施しています。講師は弊社の女性取締役自らが登壇しており、「これまで習得してきたスキル」、「今後起こり得るライフイベント」といった点を考慮しながら自身の仕事でさらにレベルアップできるように行動改革を考え、さらに前向きに生き活きと仕事に取り組めるよう、意識変容を促す研修を行っています。

また、管理職に対して「ダイバーシティマネジメント研修」を実施し、上司が、自分の経験や思い込みで部下を管理するのではなく、それぞれの部下が抱えている問題や価値観を理解することが重要であると考えています。

【数字でみる成果】

- ・「一月当たりの労働者の平均残業時間」は、令和元年度が21時間06分であったのに対し、令和3年度は15時間22分に減少し、目標の「20時間以内」を達成しました。
- ・男性社員の「育児休業取得率」は、代表取締役社長による“イクボス宣言”を発信した令和元年度が21.7%であったのに対し、令和3年度は47.4%と倍以上に上昇しました。
- ・「年次有給休暇取得率」は、令和元年度が75.4%であったのに対し、令和3年度は77.1%に上昇しました。

制度や環境が整い、社員への浸透も進んできましたが、各施策の見直しや改善を継続することが大切だと考えています。今後も働きがいのある好循環な組織を目指し、組織を通じて従業員が得られる経験値向上に取り組んでいきます。

■□■ 2. 最新情報 ■□■

《地方公共団体等の動き》

(各事業の詳細はそれぞれの地方公共団体にお問い合わせください。)

【東京都】港区

女性のための起業講座《初級編》～起業の基本から事業のアイデア出しまで～

「自分の趣味や関心、生活体験を活かして起業したい!」「起業に興味があるけれど、何から始めればいいの?」「このアイデアで起業できるかな…」起業に必要な基本的知識を学び、自分の夢をカタチにする第一歩を踏み出すチャンスです!この講座では、起業の基礎を学べるほか、同じく起業を志す仲間同士で交流を深め、ネットワークづくりができます。是非御参加ください!

日時:第1回 令和5年2月19日(日)14:00~16:00

第2回 令和5年2月26日(日)14:00~16:00

※両日とも開場は13:45

場所:港区立男女平等参画センター 学習室C

対象:区内在住・在勤・在学の方、起業に関心がある女性で、連続して参加できる方

定員:30名 ※定員に達し次第、申込受付終了

費用:無料

申込方法:電話、FAX、Web 又はリーブラ2階受付窓口にて申込

<https://www.minatolibra.jp/events/2023021926/>

【東京都】小平市

第26回女(ひと)と男(ひと)のフォーラム「男性学から『らしくあれ』にモノ申す」

社会学博士で大妻女子大学准教授の田中俊之さんに、『らしくあれ』がもたらす見えない生きづらさについてお話しいただきます。男性学の視点から、若者も大人も「自分らしさ」と向き合ってみませんか。

日時:令和5年2月12日(日)14:00~16:00 ※13:40開場

場所:小平市中央公民館2階 ホール

費用:無料

参加方法:会場(中央公民館)で聴講 60名

オンライン(Zoom)での視聴 60名

申込方法:<会場での聴講>電話、FAX 又はメール

<オンラインでの視聴>QRコード ※令和5年2月8日(水)まで

<https://www.city.kodaira.tokyo.jp/event/102/102843.html>

【山梨県】

男女共同参画ネットワークセミナー実践講座「男女共同参画の視点からの防災～女性目線を入れた避難所運営を考える～」

災害時、女性や高齢者など弱者といわれる人々が様々な困難を抱えることが大きな問題となっており、

防災対策にジェンダー視点を取り入れ、女性と男性のニーズの違いなどに配慮することが急がれています。本講座では、防災・減災・災害に強い社会の実現にとって欠くことのできない、ジェンダー視点を生かした避難所運営、コロナ禍での避難所生活などについて、グループワークを交え、富士東部の地域事情も考慮しながら実践的に学ぶ機会とします。

日時：令和5年2月24日（金）13：30～15：00

場所：山梨県立男女共同参画推進センターぴゅあ富士 大研修室

対象：市町村男女共同参画推進委員・担当職員・市町村防災担当職員・防災士会関係者・民間団体スタッフ・地域で防災に関わる方・その他関心のある方

定員：20名 ※定員に達し次第、申込受付終了

参加費：無料

申込方法：電話、FAX 又はメール

https://www.pref.yamanashi.jp/challenge/calender_detail.php?id=3622

【大阪府】

男女共同参画セミナー SDGs LABO2023 わかものアイデアコンテスト

わたしたちのまちを、自分たちのアイデアで住みやすくしよう！わかものアイデアコンテストです。ミライのまちをゆたかにするフレッシュなアイデアが発表されます！

日時：令和5年2月23日（木・祝）14：00～16：30

対象：テーマに関心のある方

定員：200名

受講料：無料

申込方法：申込フォーム又は電話

（会場参加）<https://www.shisetsu-osaka.jp/shisetsu-nw/koza/detail.html?kozaId=51008>

（オンライン）

<https://www.shisetsu-osaka.jp/shisetsu-nw/koza/detail.html?kozaId=51009>

【奈良県】

日本の男女賃金格差は、なぜこんなにも大きいのか？

女性の社会進出が進み就業率は上昇していますが、女性の賃金は男性の74.3%にとどまっています。男女間の賃金格差について、その要因と解消に向けた取組を学び、これからの働き方を考えてみませんか。

日時：令和5年2月18日（土）14：00～16：00

場所：奈良県女性センター 3階 講座室

定員：30人

受講料：無料

申込方法：ホームページ、FAX、郵送又はハガキ等

申込締切：令和5年2月15日（水）必着 ※先着順（定員になり次第締切）

<https://www.pref.nara.jp/61879.htm>

【兵庫県】

女性のための再就職1日集中講座 面接に役立つ！「相手に伝える話し方」受講者募集

人前で話すとき、特に面接のとき緊張してしまい、うまく思いが伝えられなかったことがありますか？この講座では、「自分が伝えたい」と思っていることをうまく伝えることができるよう、「話し方」のトレーニングと、面接やビジネスシーンでのコミュニケーション力を高める「話し方」のテクニックを学びます。相手に伝わる話し方で面接を突破し、再就職につなげましょう。

日時：令和5年2月21日（火）10：00～16：00

場所：兵庫県立男女参画センターセミナー室（神戸クリスタルタワー7階）

対象：再就職を希望する女性の方

定員：15名 ※応募者多数の場合は、抽選で受講者を決定します。

受講料：無料

申込方法：Web

申込締切：令和5年2月12日（日）13：00まで

<https://hyogo->

[even.jp/seminar/new%e3%80%90%ef%bc%92-%ef%bc%92%ef%bc%91%ef%bc%88%e7%81%ab%ef%bc%89%e9%96%8b%e5%82%ac%e3%80%91%e5%a5%b3%e6%80%a7%e3%81%ae%e3%81%9f%e3%82%81%e3%81%ae%e5%86%8d%e5%b0%b1%e8%81%b7%ef%bc%91%e6%97%a5.html](https://hyogo-even.jp/seminar/new%e3%80%90%ef%bc%92-%ef%bc%92%ef%bc%91%ef%bc%88%e7%81%ab%ef%bc%89%e9%96%8b%e5%82%ac%e3%80%91%e5%a5%b3%e6%80%a7%e3%81%ae%e3%81%9f%e3%82%81%e3%81%ae%e5%86%8d%e5%b0%b1%e8%81%b7%ef%bc%91%e6%97%a5.html)

【広島県】

わたらしい生き方を選択するためのワークショップ【わた生きゼミ】

みんなの発表会 ～思い込みの解消が未来を拓く～

性別に関する固定観念が「わたらしい生き方」にどんな影響を与えているのでしょうか？

男だから、女だからといった思い込みについて、9月から1月まで3つのテーマで話し合ってきました。

今回は、3つのテーマ【男性の家事・育児編】【学校生活とジェンダー編】【子どもとメディア編】の合同発表会&ワークショップです。

日時：令和5年2月18日（土）10：00～12：00

※12：00～12：30は出入り自由の交流タイム

場所：エソール広島

対象：どなたでも

定員：30名

参加費：無料

申込方法：申込フォームより

申込締切：令和5年2月10日（金）

<http://www.essor.or.jp/blog/kouza/>

【愛媛県】

男性のための共同参画セミナー ～ワンオペJOKER作者に聞く 俺の子育て奮闘記～

「男性のための共同参画セミナー」は、男女共同参画社会の実現に向け、男性へのアプローチを目指した

セミナーです。今回の講座「ワンオペ JOKER 作者に聞く 俺の子育て奮闘記」では、育児コメディ漫画「ワンオペ JOKER」の作者、宮川サトシさんを講師にお迎えし、男性にとっての家事・育児をテーマにトークをしていただきます！どなたでも御受講できますので、家事や育児の参画について一緒に考えてみませんか？

日時：令和5年2月25日（土）13：30～15：00

場所：愛媛県男女共同参画センター 3階 研修室

対象：性別問わず。テーマに関心のある男性大歓迎！夫婦・パートナーとの参加もOK！

定員：30名程度 ※応募多数の場合は選考させていただきます。

受講料：無料

申込方法：申込フォーム、電話又はFAX

申込締切：令和5年2月15日（水）必着

<https://www.ehime-joseizaidan.com/soshiki/0/man-seminar.html>

【福岡県】

あすばる大交流会

大交流会は地域活動に携わっている団体、個人の皆様が、一堂に会してお互いの活動を学び合ったり、情報交換を行ったりする場です。今回は令和元年度「女性による元気な地域づくり応援講座事業」(元気塾)の取組事例報告会を行います。参加者によるPRタイムや交流タイムもあります。地域や活動のジャンルを超えて交流の輪を広げてみませんか？皆様の御参加をお待ちしております。

日時：令和5年2月26日（日）13：30～15：30（13：00受付開始）

場所：クローバープラザ 508 研修室

定員：100名 ※先着順

申込方法：申込フォーム、QRコード、メール又はFAX

申込締切：令和5年2月10日（金）

<https://www.asubaru.or.jp/149360.html>

【佐賀県】

男女共同参画フォーラム シオリーヌさん講演会「女らしさって？男らしさって？『聞いてみよう！ジェンダーのこと』」

今年度の男女共同参画フォーラムは、助産師であり、YouTubeなどで情報発信をされているシオリーヌさんをお迎えし、社会でも関心が高まっているジェンダーのことを分かりやすくお話しいたします。

「女らしさ」「男らしさ」とらわれずに、「自分らしく生きられる社会」を一緒に考えてみませんか。

日時：令和5年2月12日（日）14：00～16：00（開場 13：30）

場所：アバンセ ホール

対象：どなたでも

定員：会場参加 250名 ※要申込・定員になり次第締切

録画配信視聴 ※要申込・申込締切 令和5年2月12日（日）

申込方法：会場参加 会場参加用申込フォーム、メール、FAX、電話又は窓口

録画配信視聴の場合 録画配信視聴用申込フォームより
※配信期間 令和5年2月21日(火)～2月28日(火)
https://www.avance.or.jp/danjyo/_2790/_5014.html

【熊本県】熊本市

パラレルキャリア 元プロ野球選手と考える第二の人生 ～楽しいことは自分で作る～
家族と職場の行き帰りの毎日で、気づけば仕事関係と家族以外の人間関係が希薄になっている…と感じたことはありませんか？異動や転職などの生活の変化や定年後の居場所などを不安に思うこともあるかもしれません。元千葉ロッテ選手に、退団後第二の人生を成功に結び付けたノウハウを聞き、参加者同士で語り合う座談会を開催。ワクワクするセカンドキャリアを踏み出すきっかけが見つかるかも。「楽しいこと」を自分の手で作り出してみませんか。

日時：令和5年2月18日(土) 10:00～12:00

場所：熊本市男女共同参画センターはあもにい 2階 食のアトリエ

対象：男性の方 ※セカンドキャリア・職場以外の地域活動・ワクワク体験等お考えの方歓迎

費用：無料 ※先着順・要予約

定員：15名

申込方法：申込フォーム又は電話

https://harmony-mimoza.org/kouza_seminar/2023/02/post-175.html

【編集後記】

長時間労働の抑制を課題と捉えている企業も多く、労働基準法改正による時間外労働の上限基準の設定等の政府の取組と相まって、これまで企業においても様々な取組がなされてきました。『データブック国際労働比較 2022』によると、日本の一人当たり平均年間総実労働時間(就業者)は、2010年の1733時間に比べ2020年には1598時間と大幅に減少しました。

しかし世界的にみると、フランス1402時間、イギリス1367時間、ドイツ1332時間など、日本より短い先進国も多く、今後も取り組んでいく必要があります。労働時間の短縮を実現するためには、業務の見直しだけでなくテレワークやフレックスタイム制度など、社員が柔軟に働くための工夫も必要であると考えられます。今後も読者の皆さまの参考になるような情報をお伝えしていきたいと思いますので、内容についてご要望があれば下記サイトからお寄せください。

本メールは送信専用メールアドレスから配信されております。

このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止はこちらから

<https://nmg.cao.go.jp/cao007/unsubscribe.php>

配信先変更は上記により配信中止の後、こちらから新しいアドレスで登録

<https://nmg.cao.go.jp/cao007/subscribe.php>

バックナンバーはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/index.html>